

## 変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

1 工 事 名 : 4-2 公共向山(補) 污水管渠築造工事

2 工事場所 : 上尾市大字向山地内外

3 工 種 : 土木一式工事  
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 4 年 1 0 月 1 2 日から 令和 5 年 2 月 1 7 日まで	令和 一 年 一 月 一 日から 令和 一 年 一 月 一 日まで
契 約 金 額 ( 税 込 )	2 6 , 9 9 7 , 3 0 0 円	2 8 , 7 7 1 , 6 0 0 円
工 事 概 要	工事延長 241.2m 污水管布設工 (PRP φ 200mm) 237.6m 組立1号マンホール設置工 4箇所 アルミ矢板土留2.0m 40.0m 取付管工 3箇所 付帯工 1式 表層(再生密粒度アスコン) t=40 231.2㎡ 路盤(再生粒調碎石) t=210 231.2㎡	工事延長 229.5m 污水管布設工 (PRP φ 200mm) 225.9m 組立1号マンホール設置工 2箇所 アルミ矢板土留2.0m 28.3m 取付管工 2箇所 付帯工 1式 表層(再生密粒度アスコン) t=40 廃止 路盤(再生粒調碎石) t=210 廃止 (新規) 組立楕円マンホール設置工 2箇所 表層(再生密粒度アスコン) t=50 219.6㎡ 路盤(再生粒調碎石) t=360 219.6㎡

5 変更理由

下記の事由により、数量及び金額の変更を行う。

○契約締結後に実施した試掘調査の結果、

- ・No. 3401-3 路線において、既設埋設管(連系管)との十分な離隔が確保できずマンホール設置時に支障となることが判明したため、マンホール位置及び管布設延長を変更する。また、No. 3402-1～No. 3402-3 間において、当初は全面通行止を予定していたが、沿線にある工場より車両の通行を確保するよう要望があり、片側交互通行が可能な占用位置にするためマンホール種類及び線形を変更する。

(污水管布設工-11.7m、アルミ矢板土留 2.0m-11.7m、組立1号マンホール-2箇所、(新規)組立楕円マンホール+2箇所)

- ・現況舗装厚が当初設計と異なっていることが判明したため、仮復旧組成を変更する。  
( (新規)再生密粒度 As t=50 +219.6㎡、(新規)再生粒調碎石 t=360 +219.6㎡、再生密粒度 As t=40・再生粒調碎石 t=210 廃止)

○契約締結後、沿線にある工場との協議の結果、昼間の大型車両の出入りに支障となるため、No. 3401-3-1～No. 3402-2 間においては、施工時間帯を夜間施工に変更する。

○契約締結後に対象地権者との協議が整い、他路線工区から接続希望があったこと、また当初見込んでいた取付管設置の見送り及び位置が確定したことから、取付管数及び位置を変更する。

(取付管工 -1箇所)

以上の結果、増額変更とする。